

# stories

広報かわねほんちょう



広報かわねほんちょう

黒ずんで、口が欠け、かなり古びた様子のとっくりを  
いとおしそうに見つめる山田玉枝さん（上長尾）  
実はこのとっくり、すごいんです。ある「言い伝え」があるんです  
お嫁さんと一緒によく「わが家の宝だね」と話すという玉枝さん  
そこに、どんな物語が隠されているのでしょうか  
答えは6ページから

## 1 時を経て、灯り始めた ホタルの光

ホタルを通じて伝えたい「自然」の貴さ

## 2 自然の味、そのままに ゆずの香り

販促キャンペーンで感じた手応えとは

## 3 偶然が、人をつないだ かっぱの縁

茅ヶ崎市の民話が本町に息づく理由

# 隠れた魅力

Special Edition

Proud!  
Japan

東日本大震災の復興を支援しよう

2011

8

No.70



# 隠れた魅力

本町の隠れた名所・名物・歴史に  
スポットを当てました  
あなたはこれらを知っていますか？

「ホタルが出た」という情報提供を受け、現地取材した6月下旬。竹やぶから小川のほとりまで、数十匹のホタルがあわい光を放っていた。草むらでは1匹のホタルが、仲間を待つかのように明滅を繰り返していた。

## 【1】 時を経て、灯り始めた ホタルの光



▶暗闇に浮かぶ光の軌跡。てんぐ邑周辺の小川や竹やぶに最も多く現れ、訪れた人を楽しませた。



◀日頃からてんぐ邑の管理をする中村衛さん。「ヤマメが養殖できるくらいきれいな水なんだから、きっとホタルも育ってくれると思った」と話した。

## 7年ごしの努力が実を結ぶ ホタルを通して伝えたい「自然」の貴さ

「昔は捕まえるほどたくさんホタルがいて、家の中にまで入ってきちゃうくらいだったんだよ。今はめっきり見なくなっちゃったけどねえ…。こーうやってたくさん飛んでいるのを見ると、昔を思い出すよーうで懐かしいね…。」  
6月21日の夜、藤川の「やまめの里・てんぐ邑」を訪れたお母さんは、ホタルが飛び交う様子を見つめながら、小さな声でつぶやいた。

### 諦めずに何度も挑戦した

藤川と徳山の境にある万世橋を藤川に向かって渡り、突き当たりを左に折れて旧道を進んだその先に「やまめの里・てんぐ邑」はある。地域住民7人によるまちづくり有志の会が、11年ほど前につくった憩いの場所だ。

沢から水を引いてヤマメを養殖したり、炭焼き小屋で炭を焼いたり、小川のほとりでクレソンを作ったりと、独自の活動に取り組んでいる。

ある日、ヤマメの養殖場から流れ出る小川の水を見て、グループの一員である中村衛さんは思い付いた。

「ヤマメを養殖できるくらいきれいな水なんだから、ホタルも育つんじゃないか…。」

最初の挑戦は今から7年ほど前になる。ホタルの餌となるカワニナを別の場所採取して、この小川に放流した。



やまめの里・てんぐ邑…住民有志7人がつくった憩いの場所。手前の小川がホタルの発生地。向こうに見えるのが炭焼き小屋と集会施設。その奥にヤマメの養殖場がある。

「最初は、カワニナが定着し  
たらいいなあ…：くらいの気持  
ちでした。でも次の年、(カワ  
ニナが)全くいなくなっ  
てしまったんですよ。原因は今も  
分からず。だめだったのかと  
諦めかけていたんです。」

するとさらに次の年。衛さ  
んの思いが通じたのか、びつ  
くりするほどカワニナが増え  
たという。衛さんはすぐに当  
時の徳山区長・山下忠之さん  
に連絡を取った。

「1ヶ月くらいのホタルの幼虫  
約100匹を譲り受けました。徳  
山では『ときどきの池』周  
辺で、熱心にホタルの飼育を  
していましたから、ちよくちよ  
く情報交換していたんですね  
ホタルが育つ確証はありませ  
んでしたが、とにかくやって  
みようとして小川に放しました。」

残念ながら、この時の幼虫  
は定着しなかったそう。その  
年も次の年も、ホタルは現れ  
なかったのだ。幼虫が小さ  
かったことや気象条件なども  
影響したのかもしれない。

「とても残念に思っていたん  
ですが、それだけでは終わら  
なかつたんですね。山下さん  
から再び連絡があつたんです  
それが3年前。『あまつた幼  
虫があるけど欲しいか』と  
言ってくれたんです。そこで  
譲り受けた幼虫は、前回より  
一回り大きなものでした。そ  
れを見て、これならいけるか  
もしれない、今度こそは…と  
期待を込めて、幼虫を小川に  
放しました。」

次ページへ

※カワニナ…カワニナ科に分類される巻き貝の一種。淡水域に棲み細長い形状。ホタル幼虫の餌として知られる。



# 【2】 自然の味、そのままに ゆずの香り

川根ゆず組合が商品開発し

このほど店頭販売を開始した「川根どろどろゆず」  
それを記念して実施した販促キャンペーンでは  
どのような手応えがあったのか

水口眞夫組合長が語った



町内3カ所で展開された「川根どろどろゆず」キャンペーン。組合員らが、観光客などに対し、同ドリンクを無料で振る舞った。写真は四季の里前。



今回のキャンペーンの概要を教えてください。

●水口 7月3日、緑のたまてばこ（茶茗館内）と特産品販売所四季の里で午前9時から正午まで、白沢温泉もりのいずみで正午から午後2時半まで、販促キャンペーンを実施しました。各所に組合員などを4人ほど配置し、訪れた観光客や町民の皆さんに、無料で「川根どろどろゆず」を試飲してもらいました。

四季の里では町民の皆さんの来店が多く、もりのいずみでは観光客の来場が多かった印象を受けましたね。

——客足はどうでしたか。

●水口 夏休みシーズンの前とあって、それほどお客さんは多くはありませんでした。それでも皆さん、どろどろゆずに興味を示してくれましたから効果はあったと思います。各店舗で冷やした状態で販売できれば、夏場の需要はかなり伸びるかもしれないという期待も持てました。試飲と同時に販売もしたんですが、中には「小瓶（250ミリットル）を30本買うから」というお客さんもいて驚きました。どろどろゆずの自然な風味を分かってくれたんですね。今回

予定なんですよ。」

今の子どもたちは「川」と触れ合う機会が減り、その魅力や怖さを知るチャンスが少なくなつたと衛さんは嘆く。

「私は年に一回、中川根第一小に招かれ、子どもたちと大井川の話などをするんですが、昔の川は、子どもが遊べる淵があちこちにあつて、魚も昆虫もたくさんいたんだ」と話すと、みんな興味津々なんです。ある男の子が「僕も一日でいいから、そんな川で遊んでみたい」と言っていたのが今でも忘れられません。

「そういう子どもたちに、少しでも川の魅力や自然の大切さを、もちろん怖さも含めて伝えていきたい。この町に豊かな自然環境が残っているうちに、大いに親しんでほしいし、目を向けてほしい。川に生息する魚もそうだし、近年戻りつつあるホタルもそうです。どちらも、きれいな水辺環境がないと育つてはくれません。私たちが大切にしなければならぬことを、そういった生き物たちが教えてくれているんだと思います。ホタルの鑑賞を通して、そんな思いまで伝えていけたらうれしいですね。」

——最近、県内で「川根ゆず」の知名度が上がっているようですが。

●水口 そう言ってくださる人も増えました。今回の店頭販売の前には、個人向けの販売もしていました。また大手が扱ってくれることで少しずつ知名度が上がっているのではないかと思います。ゆず組合では、ゆずを使った菓子の開発も進めています。ゆず、ドリンクと併せてPRしていきたいらと思っています。

実は、どろどろゆず（小瓶）は最初60ケースつくつたんですが、だいぶ在庫が少なくなつてきました。今後、増産も検討していきます。

震災後、観光客数が激減していると言われました。ゆず製品が定着し、誘客の一助になければと思っています。



川根ゆず組合  
水口眞夫 組合長(久保尾)



今の子どもたちは、  
川の魅力も、怖さも知らない  
この町の自然環境が残っているうちに  
もっともっと川に親しみ、  
自然のことを知ってほしい



中村衛(なむらまもる)…やまめの里・てんぐ邑の世話役の人物。地元藤川で理髪店を営むかわら、地域づくり活動にも積極的に励む。取材した当日はヤマメの水槽の掃除や周辺の草刈りに汗を流していた。

## 自然に親しんでほしい

希望を見たホタル一匹

その年の夏、区内のあるお宅から、衛さんあてに一本の電話が入った。

「ホタルがね、一匹庭に舞い込んできたんだよ」。

もしやと思い、現地に駆けつけた衛さんを待っていたのは、あわい光を放ちながら舞う数匹のホタルだった。

「何とも言えず、うれしかったですね。ホタルは徐々に増え、一昨年は10匹くらい。昨年は数十匹は見られたでしょうが。今年も結構飛び始めた



心が癒されました  
高田美咲さん(藤川)

家の近くにホタルが出たと聞いて立ち寄ってみました。小さい頃、別の地区でホタルを見た経験はありましたが、藤川では初めてですね。まさかこんなに飛んでいるとは…。驚くと共に感激しました。星空もきれいだし、ホタルの舞う姿もきれいだし、心が癒されました。来て良かったです。

ので、これはぜひ地域の人も見てほしいと思います。周囲の草刈りを始めました。ただホタルはデリケートな生き物ですから、水辺周辺はかなり気を使いました」と苦笑した。

6月21日の夜、現地を訪れると既に数人の訪問客がいた。男の子がホタルを見てはしゃいだ。一緒にいるお母さんもうれしそう。暗いため懐中電灯は必須だが、安全にさえ配慮できれば、地域の憩いの場になる可能性は充分にあると感じられた。

藤川には、近くにふじつこ広場という区民憩いの場がある。その周辺をウォーキングする人が最近かなり増えたと衛さんは言う。

「元の自然は極力傷めないように、歩道を整備したり、小川の棧橋を付けたりして、いずれば、ふじつこ広場からてんぐ邑まで、一本のコースとして歩けるよう整備したいですね。ホタルの季節になれば、歩く楽しみもさらに増えるんじゃないかと思います。

最近、「次の世代につないでいきたい」という思いが強くなったそうだ。

「自分たちの代だけで終わらせるのではなく、若い人たちにも興味を持ってほしいんです。『おれもやってみようかな』と、一人でも思ってくれる人がいたら、ぜひ声をかけてほしいですね。ホタルが戻ってきたことが一つのきっかけとなり、また張り合いが増してきた気がします」。

自然が豊かな川根本町。それでもやはり、昔と比べると環境が変わってきているのを感じる」と語る衛さん。

「以前の大井川には、ウグイ、アユ、ドジョウ、ウナギなどの川魚が当たり前のようにはなりました。そのことを知っている子どもがどれくらいいるでしょうか」。

てんぐ邑の小川に生息するのはホタルだけではない。ドジョウ、カジカ、ウグイ、ハヤ、カワムツ、ウナギ、イモリ…。沼エビというエビの一種までいる。こんな小さな川に、これほど多様な生物が生息しているとは…。

「大井川で見られる魚のたぐいは、ほぼ全てここに生息していると思います。『大井川川まつり(20ページ参照)』に展示する魚も、ここで採取す

る予定なんですよ。」

今の子どもたちは「川」と触れ合う機会が減り、その魅力や怖さを知るチャンスが少なくなつたと衛さんは嘆く。

「私は年に一回、中川根第一小に招かれ、子どもたちと大井川の話などをするんですが、昔の川は、子どもが遊べる淵があちこちにあつて、魚も昆虫もたくさんいたんだ」と話すと、みんな興味津々なんです。ある男の子が「僕も一日でいいから、そんな川で遊んでみたい」と言っていたのが今でも忘れられません。

「そういう子どもたちに、少しでも川の魅力や自然の大切さを、もちろん怖さも含めて伝えていきたい。この町に豊かな自然環境が残っているうちに、大いに親しんでほしいし、目を向けてほしい。川に生息する魚もそうだし、近年戻りつつあるホタルもそうです。どちらも、きれいな水辺環境がないと育つてはくれません。私たちが大切にしなければならぬことを、そういった生き物たちが教えてくれているんだと思います。ホタルの鑑賞を通して、そんな思いまで伝えていけたらうれしいですね。」



【3】偶然が、人をつないだ

# かつばの縁えにし

大切に保存されているかつばどっくり。  
黒ずんだ色や欠けた口に長い歴史を感じる。  
傾けても酒が出てこないのが残念だ。



▲三堀家の墓をのぞき込むように見つめるグループのメンバー。こけむした墓の様相が長い年月を物語る。  
▼かつばどっくりグループが作成した絵本仕立てのガイドブック。とっくりのルーツや商店街マップも掲載。



▲山田喜三さん（写真中央で帽子をかぶっている人）と共にかつばどっくりの記念碑を見つめるグループのメンバーたち。どの顔も興味津々だった。

い間、大山街道沿いの見せ物小屋に飾られ、大山詣に訪れた人たちの人気を集めていたという。関東大震災や太平洋戦争の後、このとっくりは行方が分からなくなつた。どこまでが伝説で、どこからが現実の話なのか、地元の人たちも長い間判然としていなかったという。

## 道路工事もたらした偶然

実はこのとっくり、現在は三堀五良兵衛の子孫に当たる山田玉枝さん（上長尾）の家に保管されている。寸法は高さ約21センチ、底12センチあまり。木箱に入れられ、何重にも布を巻かれた備前焼風の焼き物。280年ほど前に作られたとされるそれは、震災や空襲の被害に遭いながらも、現在まで原形をとどめている。表面は黒く焼け焦げたよう、口の部分も欠けてしまっており、長い歴史を物語っているかのようだ。もちろん、現在は酒が沸くことはない。

戦時中、玉枝さんの母親である三堀うたさん（故人）が戦火を逃れ、茅ヶ崎市から本町千頭地区に疎開してきた。戦争は終わり、とっくりはうたさんと共に茅ヶ崎市に戻った。地元の人光寺には、かつばどっくりを記念した碑が建てられた。



かつばどっくりグループ初代会長 鈴木久美子さん

しかし今から約30年前、現地で道路工事の計画が持ち上がり、墓地を整理することになった。それを機に、山田家では先祖の墓などを本町智満寺に移し、今に至るまで大切に守っている。

## 茅ヶ崎住民と子孫が初対面

茅ヶ崎市の商店街店主などで構成する有志の会「かつばどっくりグループ」。市北部の5商店街の90店舗ほどが加入する同グループは、平成17年に産声を上げた。地元で伝わる「かつばどっくり」を核とした地域活性化を図ろうと、看板やガイドブックの製作、かつば関連のグッズや商品開発などを通してまちづくりに力を注いでいる。本町に現物があることを知った同グループは6月15日、グ

神奈川県茅ヶ崎市に伝わる民話「かつばどっくり」。神奈川県50選にも選ばれたこの物語を記念した碑が、本町上長尾の千葉山智満寺にある。碑が建立されて約30年がたった今も、見物のために町内外から人が訪れる「本町の隠れた名所」になっている。なぜ本町に記念碑が――

## かつばどっくりって何だ？

神奈川県茅ヶ崎市。JR相模線香川駅の南西500メートル、県道相模原藤沢線が小出川（田間川）を渡る大曲橋の東西両側に簡単な木製の看板がある。

「かつばどっくり発祥の地」ととっくりの発祥ではなく「かつばどっくり」という物語が生まれた場所という意味らしい。

この大曲橋は、寒川町と茅ヶ崎市の境界にあり、かつては間門橋と呼ばれた。この間門川周辺を舞台とした民話が「かつばどっくり」である。

村人の三堀五良兵衛（資料によつては五郎兵衛の記載もある）に助けられたかつばが、そのお礼に酒がわき出るととっくりを贈るといふ物語。

この民話のモデルとなつた「酒がわき出るととっくり」は、長

茅ヶ崎ではこの民話が広く知られています。私たちは、この「かつば」に着目し、商店街の活性化を目指してさまざまな商品開発などを行っています。絵本仕立てのガイドブックは、魚屋さん、寿司屋さん、花屋さんなどの店先に置いてあり、多くの人の目に触れることで「町おこし」への気運が高まっているんですよ。

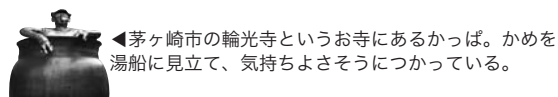
しかしかつばどっくりの実物は茅ヶ崎にはなく、みんな実在しないと思っていました。本物があることが分かったのは本当に偶然の出来事。山田家の皆さんが大切に残してくれたことが本当にうれしかったです。今の子供の中にはかつばどっくりを知らない子もいます。私たちが、きちんと伝えていきたいと思っています。

ループのメンバー10人が連れ立って本町に足を運んだ。玉枝さんの夫である山田喜三さんの案内で智満寺を訪問し、民話の主人公「三堀家」の墓を見学した。記念撮影に興じたり、かつば談義に花を咲かせたりして、当時の様子に思いをはせた。

その後一行は、山田家を訪問し、かつばどっくりの実物と対面。大きな感動の中、三堀五良兵衛の子孫である玉枝さんとも面会を果たした。

今後同グループでは、秋に開催を予定しているイベントに山田夫妻を招待する企画を検討していると言う。

古びたとっくりが紡いだ不思議な不思議な「縁」。これから新しい関係をつくり上げていく予感を見せた。



茅ヶ崎市の輪光寺というお寺にあるかつば。かめを湯船に見立て、気持ちよさそうにつかっている。



# 「かっぱどっくり」



むかしむかし、茅ヶ崎の西久保というところに、三堀五良兵衛というお百姓が住んでいた。ある日、馬のアオと共に野良仕事をしていると……「ヒヒーン！」と、アオがいなくなった。振り向くと、カッパがアオのお尻にかみついている。「こらあ！カッパあ！」。

騒ぎを聞いた村人たちは、カッパを捕まえこらしめた。カッパは、「ごめんなさい、ごめんなさい」と謝るが、村人たちは砂をかけた、つづいたりしている。その夜、心配になった五良兵衛がカッパの所に行ってみると、カッパが白状した。「ずっと魚が捕れなくて間門川から上がってきた。するとそこに肥えた馬がいて、思わずお尻にかみついでしまった。子たちが腹をすかせて待っているんだ。かわいそうに思った五良兵衛は、カッパを放した。「ありがとうございます」。カッパは何度もお礼を言って帰っていった。

次の日の夜更け、家の戸をたたく者がいる。五良兵衛が出てみると、昨日のカッパだった。「お礼に、先祖から伝わる『とっくり』を持ってきました。このとっくりの酒は、いくら飲んでもなくなりません。でも、底を三回たたくと、出なくなりますから気を付けて」。そう言って帰って行った。翌朝、五良兵衛はとっくりの酒を飲んでみた。「…ああ、これはうまい！」。

一杯のつもりが、二杯、三杯……。ついにいびきをかいて寝てしまった。

「ああ、よく寝た。どおれ、とっくりはどうなっているかな。おお！これはすごいぞ。お酒が、またたくさん入っている！」。来る日も来る日も、五良兵衛は酒を飲んで寝てを繰り返して、やがて野良仕事もしなくなった。

「どうした？働かなくていいの？」心配した村人たちが代わる代わるやって来るが、酒におぼれた五良兵衛は仕事をせず、田んぼは荒れ果て、やがてアオの世話もしなくなった。

ある日、馬屋から「どっしーん」という大きな音が。五良兵衛が覗いてみると、そこにアオが倒れていた。「あれ！お前は本当にアオなのか？こんなにやせちゃまって。これではアオが死んでしまう。酒なんか飲んでいてはダメだ」。

五良兵衛は、とっくりの底を三回たたいた。「とんとんとん」。すると、酒は出てこなくなった。五良兵衛は酒をやめ、一生懸命働いた。そしてアオと一緒に、いつまでも幸せに暮らした。

参考：「かっぱどっくり」ガイドブック ※主人公名は五良兵衛で統一。

この町には、まだまだ知らない魅力がある――



## 取材を終えて

町内には、今回紹介したてんぐ邑（藤川）のほかにも富沢ホタルの里（富沢）、神光寺沢川（千頭）、ときどんの池（徳山）、正島（徳山）など、いくつもホタルの鑑賞スポットがある。その一つ一つに「ホタルの光を取り戻したい」という思いがあり、繰り広げたドラマがある。ぜひ来年は、そんな思いを込めた人たちとの会話も楽しみながら、ほのかな光に魅了されてほしい。先月号のまちの話題でも紹介した「川根どころゆず」。販促キャンペーン後、水口組合長は「私たちも自宅で味わっているんですよ。まずは自分たちが味をちゃんと把握しないと、お客さんに正確な説明ができないで

すから」と話した。売れ行きは好調。小瓶はまもなく在庫がなくなりそうだと言う。山田玉枝さん宅に長く大切に保管されている「かっぱどっくり」。玉枝さんは、それを木箱から取り出すとき、これでもかというほど慎重に、丁寧に扱っていた。先祖からの「歴史」を受け継ぐ自覚と誇りが感じられるようなしくさだった。何でもそうだが、人の思いが込められた物には魅力がある。そんな魅力が、この町にはたくさんあふれている。そう肌で感じた今回の取材だった。これから始まる夏休みシーズン。家族みんなで本町探検隊になって、町内あちこち「魅力探し」を試みるのも楽しいかもしれない。

終

## 物語の子孫が語るかっぱどっくりの過去、今、そしてこれから

### 代々受け継がれた精神

この「かっぱどっくり」は唐津焼とも備前風焼き物ともいわれています。ちゃんと鑑定してもらったら、どんな由来なのか、どれくらい価値があるのか、はつきり分かってほしいが、それはしたくないですね。みんな「ああだ、こうだ」と、想像をふくらませる方が楽しいと思うんです。いくら値打ちがあるかではなく、夢がある話なんです。夢のまま置いておきたいと思っています。先代はいろいろな人から「とっくりを譲ってほしい」と頼まれていたようです。木材会社の社長さんから「100円で売ってくれ」と頼まれたこともあったみたいですよ（明治30年頃の1円は今の1万2千円程度といわれており、単純に当時の100円は今の120万円という計算が成り立つだろう）。でも先代は「代々受け継がれてきた大切な物ですから」と譲らなかつたそうです。とても大事にされてきたとっくりなんです。

茅ヶ崎市のかっぱどっくりグループの皆さんとは今回初めてお会いしましたが、皆さんすごく感激してくれました。かっぱどっくりの実物を見て「本物だ！」と、すぐにカメラや携帯を出して写真を撮っていました。こんなに感激してもらえるなんて……こちらもうれしかつたですよ。私自身を見て「三堀五良兵衛の血を受け継いでいるんですね……」とおっしゃる人もいました。ある人は「智満寺はすごく雰囲気が良いし、この町の自然環境も素晴らしい。今度は家族を連れて来たいと思っています」と言ってくくださる人もいました。今度は、私たち山田家を茅ヶ崎市へ招いてくださる企画もあるそうです。実現したらぜひ伺いたいですね。

### お金では買えない価値

茅ヶ崎の民話の題材となつたとっくりが、ここにあるのは何とも不思議な気がします。でも実際に「世界に一つしかないもの」なんです。お金では買えない価値というのは、きつとこういうことです。子どもたちはお年忌の際に、

このとっくりと一緒に写真を撮ります。ちよつとした習わしみたいなもの。子や孫の世代に、このとっくりの歴史を伝えていかないとならない。それが私たちの役割だと思っています。子も孫も、小さいうちは何のことだか分からないかもしれません。とっくりが持つ歴史も、その重みも。私も小さい頃はそうでしたから仕方ないことです。でも成長していくにつれ、その価値が分かってくると思っています。

### 友好・交流の輪を育てたい

茅ヶ崎市では、このかっぱどっくりをモチーフとした「まちづくり」が盛んに展開されていると聞きました。中には紙芝居として、子どもに伝える活動もしているようです。こちらでも町内の語り部グループの人が、このかっぱどっくりを題材に語りをするのも面白いと言ってくれました。そうやって、互いの活動にかっぱどっくりが活用され、それをきっかけにして、さらに交流の輪が広がっていく可能性もあると思います。

## とっくりが今ここにある不思議 人との「縁」を大切に思う

三堀五良兵衛の子孫  
山田玉枝さん（上長尾）

わざわざ茅ヶ崎市から、この町を訪れてくれる人がいる。今後も交流をしていきたいと言ってくれる。私たちが茅ヶ崎市に招いてくれる。本当にありがたいことですね。「出会いって大切だね……」。グループの人たちが帰った日の夜、つくづくそう思ったんです。本当に不思議な縁だな。このとっくりがなければ、茅ヶ崎市の人たちと出会うことすらなかつたんです。人間関係が希薄になつたといわれる現代ですが、こういった「偶然が生んだ人の縁」を、これからも大切にしていきたいと思っています。





# 【食中毒】

しょくちゅうどく

食中毒とは、食中毒の原因となる細菌やウイルスが付着した食品や有害・有毒な物質を含む食品を食べることによって健康被害をいい、多くの場合、嘔吐、腹痛、下痢などの急性の胃腸障害を起こします。中には0-157や、ふぐ毒のように危険なものもあるため注意が必要です。食中毒は7月から9月に最も多く発生します。食中毒を防ぐため、食品を取り扱う際には、次のポイントに気を付けましょう。

## ポイント①【清潔】

菌を付けない

●調理器具の取り扱い  
まな板やふきんは、いつも清潔なものを使いましょう。鮮魚や生肉を扱ったあとは必ず洗剤で洗い流しましょう。

●手洗いの徹底  
①調理の前②生の肉や魚を触ったあと③動物に触れたあと④トイレのあと⑤鼻をかんだあと⑥おしめを換えたあと

⑦庭の草木や土をいじったあと⑧食事の前⑨帰宅時—の手洗いを徹底しましょう。

●早めに冷蔵・冷凍  
食品（特に肉、牛乳、総菜）を購入したら、寄り道せずに早く持ち帰りましょう。

●食品は早く使う  
食品の長時間放置は避け、調理後はすぐに食べましょう。食べきれなかったら冷蔵・冷凍を。次に食べる時には十分に再加熱しましょう。

●8月は食中毒防止月間です  
8月1日から31日は食中毒防止月間です。島田食品衛生協会では「食中毒ゼロ」を目指し啓発活動に取り組んでいます。

島田食品衛生協会  
中川根支部、本川根支部  
☎(56)0231(商工会)

## ポイント②【迅速・冷却】

菌を増やさない

生の食材を加熱して食べる時は、中心部まで熱が通るように過熱しましょう。

ハンバーグは、中心部の肉の色が赤いうちはまだ不十分のふたをするなどして、中心部で「75度で1分間以上」加熱しましょう。ノロウイルスには「85度で1分間以上」の加熱が必要となります。

# 【熱中症】

ねっちゅうしょう

猛烈な暑さに見舞われている今年の夏。熱中症のニュースが連日、テレビや新聞をに

ぎわせています。体調管理や水分・塩分補給を心がけ、対策を進めたいものです。熱中症は、症状によって次の3つの程度に分けられます。

①軽度：めまい、立ちくらみ、筋肉痛、汗が止まらない  
②中度：頭痛、吐き気、体がだるい（倦怠感）、虚脱感  
③重度：意識がない、けいれん、体温が高い、呼びかけに対し返事がおかしい、まっすぐに歩けない、走れない

●軽度の対処：エアコンの部屋、屋外なら木陰など涼しい場所に移動させ、冷水や氷などで体を冷やし、水分と塩分

# 暑い夏がやってきた！

いよいよ8月。連日気温が30度を超える暑い夏がやってきました。外に出るときは「熱中症対策」を、ご家庭では「食中毒予防」をさらに今年の夏は「15%節電生活」にもチャレンジしたいですね。

## 熱中症に関する情報はこちら

- 環境省熱中症情報に関するホームページ  
[http://www.env.go.jp/chemi/heat\\_stroke/index.html](http://www.env.go.jp/chemi/heat_stroke/index.html)
- 熱中症環境保健マニュアル  
[http://www.env.go.jp/chemi/heat\\_stroke/manual.html](http://www.env.go.jp/chemi/heat_stroke/manual.html)
- 熱中症予防情報サイト  
<http://www.nies.go.jp/health/HeatStroke/index.html>
- 熱中症患者速報  
<http://www.nies.go.jp/health/HeatStroke/spot/index.html>
- 携帯サイト版熱中症予防情報サイト  
<http://www.nies.go.jp/health/HeatStroke/kt/index.html>

を補給します。スポーツドリンクか冷たい水と梅干しで補給するといいでしよう。

●中度・重度の対処：迷わず救急車を呼んでください。救急車が到着するまで、涼しい場所まで体をできるだけ冷やしてください（横向きで安静に、衣服を緩め、首筋・わきの下、脚の付け根を重点的に）。

●熱中症の予防法  
熱中症はちょっとした工夫で予防できる病気です。スポーツや屋外レジャーは発症

する危険が高いので、特に注意が必要です。

●体調を整える：体の調子が良くないと熱中症を起こしやすいといわれます。十分な睡眠と体調管理を心がけましょう。環境を整える：炎天下は避けましょう。高温多湿、無風、日差し、35度を超える時間帯の外出は控えた方が無難。ただし屋内でも熱中症になる場合があるので注意が必要です。

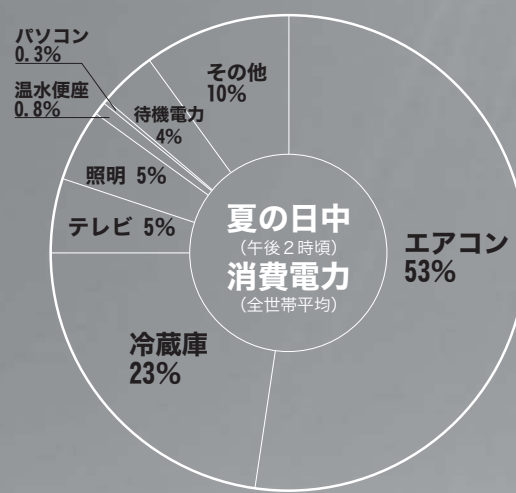
●幼児は：体温調節機能が十分に発達していないため、特に注意が必要です。晴れた日には、地面に近いほど気温が高くなるため、幼児は大人以上に暑い環境にいます。

●高齢者は：温度に対する感覚が弱くなり、室内でも熱中症になる可能性があります。こまめな水分補給を心がけましょう。

# 【節電】

せつでん

昨年の夏、東京電力管内のピーク時の使用電力はおおよそ



正しい知識でかっこいい節電を！  
夏のピーク時の家庭では、エアコン、冷蔵庫、テレビ、照明の4つで電気量の約85%を占めています。

で日射を18%にまで減らすことができます。しかし「すだれ」を室内側にかけてしまうと51%の日射が通過してしまいます。外か内かで33%もの違いがあるのです。節電するためには「正しい知識」を持つことも必要なのです。

節電や省エネは「面倒」と思いがちですが、必ずしもそうではありません。機器の設定を変える、置き場所を工夫するなど、一度やるだけで効果を発揮するものもあります。また、窓から入る日射を防ぐため「すだれ」をかけるだけ

するって、具体的にどんなことに取り組みればいいのでしょうか。次の①から③のモデルを参考に、チャレンジしてみてください。

- 1 冷房をメインに節電  
エアコンの温度を控えめにする—約5%  
エアコンのフィルターを掃除する—約1%  
テレビ画面を明るすぎないように調節する—約2%  
冷蔵庫を壁から離す—約2%  
部屋の窓やサッシなどに断熱シートをはる—約5%  
照明の点灯時間を1時間短くする—約1%  
白熱電球をLED電球に付け替える—約8%  
テレビ画面を明るすぎないように調節する—約2%  
炊飯ジャーの保温を止める—約3%  
エアコンのフィルターを掃除する—約1%  
③ こまめな取り組みで節電  
照明の点灯時間を1時間短くする—約1%  
テレビをつける時間を1時間短くする—約2%  
テレビ画面を明るすぎないように調節する—約2%  
電気ポットを使って保温をしない—約3%  
炊飯ジャーの保温を止める—約3%  
冷蔵庫を壁から離す—約2%  
コンセントからプラグを抜き待機電力を減らす—約2%  
15%節電へ向け、今一人一人の正しい理解や柔軟な発想行動力が求められています。静岡県地球温暖化防止活動推進センター  
☎054(27)8806



# くらしの カレンダー 2011 8月

**【代表電話番号】**  
**1F** 税務課 ☎56-1111  
 福祉課 ☎56-2223  
 地域包括支援センター ☎56-2224  
 生活健康課 ☎56-2225  
 建設課 ☎56-2227  
 出納室 ☎56-2228  
**2F** 総務課 ☎56-2220  
 企画課 ☎56-2221  
 産業課 ☎56-2226  
**3F** 議会事務局 ☎56-2229

**【代表電話番号】**  
**1F** 商工観光課 ☎59-3111  
 管理室 ☎58-7077  
 住民生活室 ☎58-7073  
 福祉介護室 ☎58-7070  
 産業建設室 ☎58-7071  
 教育総務課 ☎58-7076  
 生涯学習課 ☎58-2555  
 文化会館 ☎59-3106  
 本川根B&G海洋センター ☎59-3332  
 山村開発センター ☎56-2231

## 総合支所ほか

## 各種相談・お知らせ

- 行政相談  
8月3日 ☎ 9:00~11:30 文化会館  
【問】総務課 ☎(56)2220
- 社会福祉協議会「よるず行政相談」  
8月3日 ☎ 9:00~11:30 文化会館
- 社会福祉協議会「よるず相談」  
8月10日 ☎ 9:00~11:30 生活改善センター
- 社会福祉協議会「法律相談」  
8月24日 ☎ 10:00~15:00 福祉センター  
【問】社協本川根 ☎(59)2315 社協中川根 ☎(56)1872
- 精神保健福祉総合相談（精神保健、断酒など）  
8月9日 ☎ 藤枝市中部健康福祉センター 13:15受付  
8月24日 ☎ 藤枝市中部健康福祉センター 13:15受付（断酒会）  
※要予約 中部健康福祉センター障害福祉課 ☎054(644)9279
- 県くらし・環境部環境局「節電電話相談」  
～8月31日 ☎054(271)8806（土日祝日除く）

## やまびこ号のコース

【問】生涯学習課 ☎(58)7080

	地名集会所	西地名	塩郷	下泉駅	下泉原	農協茶工場	南部小学校	高郷住宅
<b>Aコース</b>	着 9:15	9:40	10:10	10:30	10:50	11:15	13:15	13:45
	発 9:35	10:00	10:25	10:45	11:05	11:35	13:35	14:00
<b>Bコース</b>	尾呂久保	田野口駅	上長尾集会所	八中集会所	中央小	高郷NTT	三共生コン	
	着 9:20	10:00	10:30	11:10	13:05	13:30	13:45	
	発 9:40	10:20	10:50	11:30	13:25	13:40	13:55	
<b>Cコース</b>	瀬平集会所	三津間集会所	久野脇集会所	平谷	下長尾集会所	梅高	原山	久保尾
	着 9:15	9:40	10:10	10:40	10:55	11:15	13:30	13:45
	発 9:30	10:00	10:30	10:50	11:05	11:35	13:45	14:15
<b>Dコース</b>	水川	田代	上岸集会所	総合支所	町文化会館	本川根小	徳山筋センター	正島
	着 9:15	10:00	10:35	11:05	11:25	13:10	14:00	14:25
	発 9:35	10:30	10:55	11:20	11:40	13:30	14:20	14:40
<b>Eコース</b>	桑野山	寸又峠上駐車場	寸又峠公民館	やまびこ資料館	奥泉集会所	小井平		
	着 9:30	10:30	10:55	13:00	13:40	14:25		
	発 9:50	10:50	11:15	13:20	14:00	14:45		
<b>Fコース</b>	藤川西平	藤川保育園	藤川区事務所	崎平集会所	青部集会所	第一小	文澤	吉町河内
	着 9:15	9:35	10:00	10:30	10:55	13:05	13:50	14:10
	発 9:30	9:55	10:15	10:50	11:15	13:20	14:00	14:20



日・曜	健康・子育て支援など ※( )は受付時間	休日当番医	各施設の予定	やまびこ号	家族の予定
<b>1</b> 月	◆榎原医師会健診結果説明会(7/5受診者) 千頭東区会館 9:30~11:00 ◆榎原医師会健診結果説明会(7/6受診者) 地名集会所 13:30~15:00		◆B&G海洋セ:町内小中学生プール無料期間(～8月31日) ◆文化会館:休館	Eコース	
<b>2</b> 火	◆静岡厚生病院健診結果説明会(7/6受診者) 文化会館 9:30~11:00 ◆静岡厚生病院健診結果説明会(7/7受診者) 文化会館 13:00~14:30 ◆榎原医師会特定健診・後期高齢者健診 徳山コミュニティ防災センター(13:15~14:00)	<b>志太榛原地域救急医療センター</b> 8月の診療についてご案内 診療時間 月曜～木曜日 午後7時30分～10時 金曜～日曜日 午後7時30分～翌午前7時 診療科目 内科・小児科 ※ただし5日☎、12日☎、19日☎、26日☎の午後10時～翌日午前7時は小児科のみの診療となります。			
<b>3</b> 水	◆日本脳炎予防接種 山村開発センター (13:30~14:00)			Fコース	
<b>4</b> 木	◆あそびの教室 創造と生きがいの湯 10:00~11:30 ◆二種混合(DT)予防接種 山村開発センター (13:30~14:00)				
<b>5</b> 金	◆定例健康相談 千頭東区会館 9:30~11:30 ◆静岡厚生病院健診結果説明会(7/8受診者) 文化会館 9:30~11:00 ◆静岡厚生病院健診結果説明会(7/13受診者) 文化会館 13:00~14:30 ◆榎原医師会特定健診・後期高齢者健診 久野脇集会所 (13:15~14:00)			Aコース	
<b>6</b> 土	<b>富士山夏季マイカー規制を実施中です</b> 富士宮口(富士山スカイライン登山区間)および須走口(ふじあざみライン) 8月5日☎午後5時～7日☎午後5時 8月12日☎午後5時～21日☎午後5時 8月26日☎午後5時～28日☎午後5時 詳細は静岡県道路企画課までお問い合わせください。				
<b>7</b> 日		鈴木内科医院 川根本町徳山826-1 0547-58-3100			
<b>8</b> 月			◆B&G海洋セ:休館 ◆文化会館:休館	Bコース	
<b>9</b> 火	◆子宮頸がん・乳がん検診 山村開発センター (9:15~11:00) ◆子宮頸がん・乳がん検診 山村開発センター (13:00~13:30) ◆二種混合(DT)予防接種 文化会館 (13:30~14:00)				
<b>10</b> 水	◆定例乳幼児相談 創造と生きがいの湯 9:30~11:30			Cコース	
<b>11</b> 木	◆静岡厚生病院健診結果説明会(7/14受診者) 奥泉集会所 9:45~11:00 ◆静岡厚生病院健診結果説明会(7/15受診者) 崎平地区集会所 13:30~15:00				
<b>12</b> 金	◆定例健康相談 山村開発センター 9:30~11:30 ◆地区巡回健康相談 下長尾集会所 13:30~15:30			Dコース	
<b>13</b> 土	<b>夏の奥大井みんなで泊まる「1万人遊トクキャンペーン」</b> 町内の旅館・民宿など(対象はお問い合わせ)で宿泊した人に、町内で使えるお買物券をプレゼントします。 期間 7月25日☎から9月29日☎ ※ただし土日祝日の前日と、8月12日から16日までの期間は除きます。 買い物券 1人宿泊料8,000円以上は1,500円分、1人宿泊料5,000円～8,000円未満は1,000円分(使用期限12月31日)				
<b>14</b> 日		すぎもと耳鼻咽喉科クリニック 島田市金谷東1丁目931 ☎0547-47-3387			
<b>15</b> 月			◆文化会館:休館	Eコース	

日・曜	健康・子育て支援など ※( )は受付時間	休日当番医	各施設の予定	やまびこ号	家族の予定
<b>16</b> 火					
<b>17</b> 水	◆榎原医師会健診結果説明会(9/19受診者) 山村開発センター 9:30~11:00 ◆小児科医健康相談 山村開発センター 14:00~16:00				Fコース
<b>18</b> 木					
<b>19</b> 金	◆定例健康相談 創造と生きがいの湯 9:30~11:30 ◆地区巡回健康相談 青部地区集会所 13:30~15:30				Aコース
<b>20</b> 土					
<b>21</b> 日	◆さゆり幼稚園「乳幼児のための親子登園—お母さんと一緒に幼稚園で遊ぼう—」 10:00~12:00 ☎(57)2233	高木医院 島田市川根町身成3288-1 ☎0547-53-2006	◆B&G海洋セ:休館 ◆文化会館:休館		-INDEX- 親子コンサート さゆり幼稚園 午後5時~ ▶20ページへ
<b>22</b> 月	◆ことばの相談(予約制) 山村開発センター (9:30~11:30)		◆B&G海洋セ:休館 ◆文化会館:休館	Bコース	
<b>23</b> 火	◆子宮頸がん・乳がん検診 文化会館 (9:15~11:00)				
<b>24</b> 水	◆定例乳幼児相談 山村開発センター 9:30~11:30 ◆おじさんキッチン 文化会館 10:00~12:00				
<b>25</b> 木	◆あそびの教室 山村開発センター 10:00~11:30				
<b>26</b> 金	◆竹の子会 文化会館 9:45~14:00 ◆1歳6カ月・3歳児健康診査 山村開発センター (12:30~13:00)				
<b>27</b> 土	<b>電気は正しく安全に使いましょう</b> 8月は全国一斉「電気使用安全月間(主唱:経済産業省)」です。感電災害は夏場に集中して発生します。夏は汗をかきやすく、皮膚の露出も多くなり、また疲労から注意力も散漫になりがちです。感電災害を防止するため、電気は正しく安全に使いましょう。				
<b>28</b> 日					
<b>29</b> 月					
<b>30</b> 火	◆榎原医師会健診結果説明会(8/2受診者) 徳山コミュニティ防災センター 9:30~11:00 ◆榎原医師会健診結果説明会(8/5受診者) 久野脇集会所 13:30~15:00				
<b>31</b> 水	◆榎原医師会特定健診・後期高齢者健診 久保尾集会所 (13:15~14:00)		◆B&G海洋セ:町内小中学生プール無料期間(～8月31日)	Fコース	

休日当番医はこちらのホームページでご確認ください。  
 榎原郡医師会HP <http://www.haibara-med.or.jp/>

子育て支援施設 ☎(57)2231 休館日:日、月、祝日

健康カレンダー・休日当番医・施設の予定などは、広報編集時の予定です。  
 予告なく変更する場合があります。確認のうえお出かけください。

ここにも、一つの物語。  
 広報かわねほんちょう





「ブナの原生林を歩くツアー」は、町内外から22人が参加して実施したプログラム。晴天に恵まれ、とても気持ちよく新緑トレッキングを楽しむことができました。「満開のシロヤシオ」を見ることもできました。

**広**報7月号でご紹介した「ブナの原生林を歩くツアー」を6月4日に実施しました。本プログラムには、静岡市や浜松市を中心に幅広い年代の22人が参加しました。当日は、晴天に恵まれてとても気持ちよく新緑トレッキングを楽しむことができ、運よく「満開のシロヤシオ」を見ることもできました。

本町には、トレッキングにぴったりの素晴らしい山々がたくさんあります。さらに、それらの魅力を分かりやすく紹介してくれる素敵なガイドさんがたくさんいます。これだけの「素材」がそろっている本町で、もっと身近に、いろいろな人を楽しんでもらえるよう、これからもトレッキングのプログラムを増やしていきたいと思っています。

**8**月には、小学生を対象とした自然体験教室「わんぱくセミナー」、毎年恒例プログラムとなった「藍の生葉染め」、

6月にインストラクター補助員講習会を開催して、今年の夏から秋にかけて特に力を入れていきたいプログラムである「カヌー体験」を開催します。

ぜひ、たくさんの人に参加してもらえよう、今後PRに力を入れていきたいと思っています。

**P**Rに力を入れていくといえば、大井川鉄道沿線の駅を中心に4月から5月に実施した「新緑のプレゼントキャンペーン」には、県内を中心に480通もの応募がありました。今後は、ご応募くださった人たちに自然体験プログラムの募集情報などを紹介していくことで、本町のさらなるPRにつなげていきたい考えです。エコツーリズムの自然体験プログラムは、地域外の人はもちろん、地元の人にも知ってもらいたいプログラムばかり。ぜひ本町で暮らしている皆さんにも、気軽に参加してほしいと思っています。

問い合わせ まちづくり観光協会内 松本美乃里 ☎(59) 2746

寝たきりの人などを対象に  
**歯科医師がお宅を訪問・診察**

本町では、寝たきりの人などへの「在宅訪問歯科診療」を支援しています。入れ歯で困っている人、歯が痛い人、口の中が気になる人など、通院して歯科診療を受けることが困難な人のもとへ歯科医師が往診します。

**対象者は次の①、②のとおり。**  
①本町に住む寝たきりの人、それに準ずる人。  
②通院は困難だが、在宅での歯科の治療は可能な人。  
※榛原歯科医師会の歯科医が伺います。

**申し込み** 本人またはご家族が「在宅訪問歯科診療申込書」を本庁福祉課長寿介護室か総合支所福祉介護室へ提出してください。申込書は町ホームページから入手できます。  
**往診料** 本人負担（事前調査費は町が負担します）。



福祉課 ☎(56) 2224

大井川の清流保全に密接に関わる森を育てる  
**大井川の 育林活動参加者募集**

大井川の水を育む森の大切さを理解し、大井川の清流保全に密接に関わる中流域の育林活動を実施します。私たちに大きな恵みを与えてくれる大井川に思いを寄せながら、みんなで汗を流しましょう。参加をお待ちしています。

**日時** 9月11日(日)午前9時～  
**場所** 白羽山はばたきの森(尾呂久保)  
**参加料** 300円(一日保険相当分)  
**内容** 午前：下刈り作業  
午後：山の話・交流(1時間程度)  
**応募方法** はがきに住所、氏名、年齢、電話番号、「育林活動参加」と記載の上、下記まで応募ください。8月25日必着。応募多数の場合は抽選します。  
**対象者** 大井川流域在住、健康に自信がある人。高校生以上。  
**応募先** 〒428-0313川根本町上長尾627 川根本町役場企画課(大井川の清流を守る研究協議会事務局)  
**大井川の清流を守る研究協議会**・島田市・牧之原市・御前崎市・掛川市・菊川市・吉田町・川根本町

大井川の清流を守る研究協議会事務局 ☎(56) 2221

林業に関する日頃の疑問や不安を解消するため  
**「山のこと(森林・林業)相談窓口」を開設**

役場産業課では、平成21年12月に国が示した「森林・林業再生プラン」にに応じて、町内の森林所有者の皆さんを対象とした「山のこと(森林・林業)相談窓口」をこのほど開設しました。現在、森林計画や補助制度が大きく変わろうとしています。また、町では新しい森林整備計画を策定する作業を開始しています。

**相談方法** 直接役場に来庁して面談、電話、Eメールなど、どのような方法で相談していただいても構いません。  
**開設時間** 平日の午前8時15分から午後5時15分  
**担当者** 林業室職員(鈴木、根本、横畑)  
※Eメールで相談される場合は、川根本町ホームページの問い合わせメールアドレスまでどうぞ。

本相談窓口は、森林計画制度や補助制度の変更についてはわかりではなく、林家や森林所有者の皆さんの日頃の疑問や不安にも対応するものです。  
森林の所有や森林管理作業(間伐作業など)に関する相談、林業に対する将来への不安、解決しなければならぬことなど、どんなことでも相談に応じます。相談の内容により、別の相談先をご案内することもできます。



相談場所 役場産業課林業室(上長尾627番地・役場本庁2階)

接種を希望する人は「接種券」が必要ですが  
**高齢者 肺炎球菌ワクチン予防接種助成**



町では22年4月から「肺炎球菌ワクチンの予防接種」を実施した人に接種費用を助成しています。この助成が7月1日から次のとおり変更になりました。

**対象者** 本町の住民基本台帳に記載され、または外国人登録原票に登録されている者で、これまで5年以内に予防接種を受けておらず、次のいずれかに該当する者  
①予防接種を受ける日に満65歳以上の者  
②予防接種を受ける日に満60歳以上65歳未満の者で、心臓、じん臓または呼吸器の機能に、日常生活が極度に制限される程度の障害がある者およびヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障害がある者でいずれも

医師が必要と認められた者  
**助成額** 接種費用の2分の1(円未満切捨て)。おおむね3千円から4千円。  
※ただし生活保護受給者は接種費用の全額を助成します。  
**該当医療機関** 大下医院、上長尾診療所、鈴木内科医院、本川根診療所、いやしの里診療所  
**希望者は** 予防接種を希望する人は「接種券」が必要となります。印鑑を持参の上、本庁生活健康課健康室か総合支所住民生活室で手続きしてください。

**該当医療機関以外で接種した場合** かかりつけ医などの医療機関が該当医療機関ではない場合、接種後に①領収書②予防接種の接種が確認できる書類③印鑑④振込先の分かるものを持参の上、本庁生活健康課健康室か総合支所住民生活室で手続きすると助成が受けられます。





大きな紙に付箋紙をはってアイデアを出し合いました。

## 総合計画ワークショップ始まる

### 計画の見直しのため町民が意見を出し合う

町は、平成18年度に策定した第1次総合計画が5年目を迎えることを受け、変化する社会情勢などとの整合を図るための見直しと「後期基本計画」の策定を実施します。これら計画の策定に当たっては、町民の皆さんの積極的参加を進め、計画に皆さんの意見を反映していく考えです。

これまでに、町民の皆さんにご協力をいただき「町民アンケート（対象1,000人、無作為抽出）」を実施しました。

7月7日には、一般公募や町内各団体から推薦された皆さんが集まり、「第1回町民ワークショップ」を開催しました。テーマは「私が町のためにしていること」。参加者が6つのグループに分かれ、テーブルに置かれた付箋紙に自分の意見を書き込み、台紙に貼り付けていく形でワークショップを進めました。

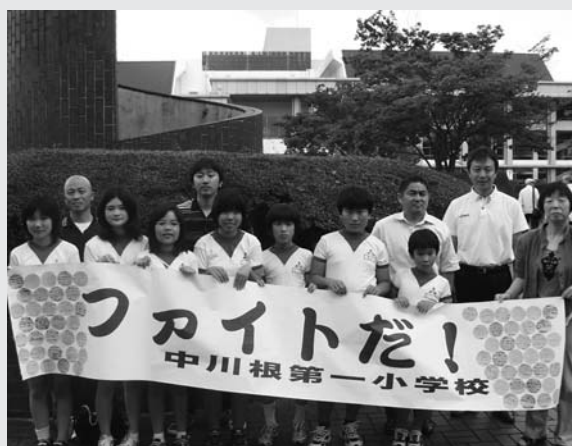
「森づくり活動に参加しています」「友人を町内に招待することで本町のPRをしています」「各種ボランティア活動に取り組んでいます」など、各班ではさまざまな分野から、活発な意見が出されていました。

今後、「町に対する要望・提言」や「町民の取り組み」について全6回のワークショップを開催し、総合計画に皆さんの意見を盛り込んでいく予定です。

この町に起こった  
新鮮な「ネタ」を皆さんの元へ。  
この次に登場するのは  
あなたかも!?

## 大片富士夫さんに旭日双光章

元中川根町議会議員の大片富士夫さんに旭日双光章が授与され6月24日、静岡県庁で川勝県知事から伝達されました。大片さんは昭和36年2月、中川根村議会議員に当選して以来、7期28年余にわたり、強い信念と卓抜なる識見で地方自治の伸展に寄与されました。教育面では、川根地域への県立高校誘致に力を注ぎ、一方で新大井川非出資漁業協同組合の理事および組合長、中川根町森林組合理事を歴任するなど、古里への強い愛着心で地域振興に貢献されました。その功績が認められ、今回の受章となりました。



大会後に記念撮影。精いっぱい力を出し切りました。

## 見事な自転車操縦技術を披露

### 中川根第一小6年4人が自転車大会出場

第44回交通安全子供自転車静岡県大会は6月25日、中央体育館（静岡市）で開かれました。県内29チーム・116人が参加したこの大会。島田地区代表として中川根第一小6年の榎田萌華さん、大橋秀也くん、原田航希くん、前田花帆さんが出場を果たしました。

クラスメイトの声援と手作りの応援幕に背中を押され、素晴らしい運転技術を披露した4選手。全国大会の切符は逃しましたが、精一杯力を出し切りました。

## 暑さに負けずはつらつプレー

### 中電杯中学校野球・バレーボール大会開催

中電杯中学校第31回野球大会と同第26回バレーボール大会は6月4日、川根中グラウンドおよび同校体育館で開催されました。

大井川流域の4中学校140人が参加したこの大会には本川根中、中川根中の選手たちが出場し、父兄の声援を受けながら、はつらつとしたプレーで大会を盛り上げました。結果、野球は川根中学校、バレーボールは金谷中学校がそれぞれ3連覇を果たしました。



中学生らしい元気なプレーが続出。写真は野球大会。

## 街路灯が見違えるほど美しく

### 商工会支部や中電が協力し清掃活動を実施

本町商工会第6支部（森脇清隆支部長）、第7支部（藤田益広支部長）は6月7日、中部電力榑大井川電力センターと共同で、環境美化の一環として国道362号沿いの街路灯の清掃活動を実施。18人が参加しました。

街路灯は、排気ガスの汚れやくもの葉が目立ち、かなり汚れていましたが、中電が所有する高所作業車を使って21基を丁寧に清掃。どれも見違えるようにきれいになり、明るさも格段に改善されました。



高所作業車を使い手慣れた様子で作業する参加者。

本町商工会第2支部（神田優一支部長）は6月10日、千頭駅前に吊り橋をモチーフとした緑のカーテンを制作しました。第2支部所属の店主や企業の代表者および従業員など約20人が参加し、6本の丸太と木のツルなどを使い、およそ4時間かけて制作しました。

置かれたあさがおのプランターは約30個。長さは約13メートルにもなります。完成後には、「あさがおエコ吊橋」と名付けられました。

夏には緑色に包まれる予定のこの吊り橋。本町に数多くある吊り橋は、商工会青年部が展開する「奥大井サスペンスブリッジ恋愛事件」の舞台でもあります。「観光客や地元の人たちの一服の清涼剤となれば」と関係者たちは期待を寄せています。

## 千頭駅前に緑の吊り橋が登場

### 商工会第2支部が駅前恒例の緑のカーテン



20人が参加して製作した緑の吊り橋。夏には緑に包まれる予定です。

## Topics

川根本町の  
まちの話題



## しずおか市町対抗駅伝競走大会 に向けて練習スタート

第12回しずおか市町対抗駅伝競走大会に向けて、毎週月曜日（本庁舎周辺）と水曜日（千頭、小長井周回）の週2回、練習が始まりました。

小学生から一般の走者まで、一生懸命練習に励んでいます。街頭で見かけたら、ぜひ声援を送ってください。通行の危険をなくすため、走者はできるだけ道路の左側を走り、反射たすきをかけて位置がはっきり分かるよう配慮しています。皆様のご理解、ご協力をお願いします。

## 町民読書感想文・感想画 コンクールの作品を募集します

本のまち川根本町を目指し、読書の楽しさや素晴らしさを体験しながら読書の習慣化を図る目的でコンクールを開催します。たくさんの作品をお待ちしています。小・中高校生は学校配布のチラシを参考に、一般の応募者は文化会館までお問い合わせください。

締切 9月30日金 【問】文化会館 ☎(59) 3106

### 今月の予定

#### 1日月～10日水

中学生海外英語研修

#### 18日木～19日金

ふるさと発見団「自然に触れよう(キャンプとEポート体験)」

#### 25日木～26日金

海の子山の子交流教室「海の体験(焼津市)」

### 今月の町民ギャラリー展示

■水墨画展 岡村水墨画グループ

■写真展 田森久二(徳山区)

### 今月の文化会館ロビー展示

■本川根小学校児童の作品展 本小児童  
役場、文化会館にお越しの際は、ぜひ展示会場にお立ち寄りください。

## ふるさと発見団始まる

小学校4・5・6年生対象の交流

町内小学4、5、6年生23人が参加して、本年度の「川根本町ふるさと発見団」が始まりました。

本年度は、①歴史を知ろう(歴史発見の旅)、②自然に触れよう(キャンプやEポート)、③自然を感じよう(紅葉ハイキング)、④歴史、文化を知ろう(昔の正月遊びをしよう)の4回の活動を計画しています。

先ごろ実施された第1回活動のテーマは「歴史を知ろう」。子どもたちは①砂金採掘遺跡見学②小長谷城址見学③小長谷城長門守・石塔見学④大島遺跡見学・矢尻探しなどを池田純さん(高郷)の分かりやすい解説と共に見学・体験しました。参加した子どもたちは「金を実際に探してみたい」「お城にいろいろな工夫があって、昔の人はすごい知恵を持っていたんだなと思った」「矢尻がたくさん見つかってうれしかった」「歴史をたくさん知ることができて楽しかった」など、充実した活動の感想を話していました。



興味津々の子どもたち。何を見ているのでしょうか。

## 生涯学習推進協議会研修会を開催しました

いよいよ各地区の生涯学習事業が本格的に始まります

生涯学習推進協議会の研修会は6月21日、文化会館で開催され、地域で取り組む生涯学習について研修を実施。生涯学習推進委員49人が参加しました。

会では、上長尾地区推進員が昨年実施した事業の写真を紹介しながら、各事業について説明しました。

その後5つのグループに分かれ、各地区の本年度の事業計画について情報交換をしました。

～ご参加ください生涯学習～

夏を迎え、いよいよ各地区の生涯学習事業が本格的に始まります。地域の皆さんの参加と協力をお願いします。



写真を用いた説明と熱心に聞き入る推進員たち



## むつみ学級開講式と学習会①を開催しました

レクリエーションやスカイクロスで交流

むつみ学級(概ね60歳以上の女性が対象)の開講式および第1回学習会は6月16日、B&G海洋センターで開催され、学級生30人が参加しました。

会では、体育館を使つてのレクリエーション(トリム体操、手指の運動、ダンス、草笛体験)と軽スポーツ(スカイクロス)で大いに盛り上がり、「むつみ」の名のおりむつまじい交流の時間を過ごしました。体育館には梅雨空を吹き飛ばすような熱気があふれていました。



スカイクロスに興じる学級生たち

## ☆8月のお買い得情報☆ 8月1日月～31日水 草刈り機特価! キャンペーン

ラビット・新ダイワ・共立草刈り機展示会価格にて販売!(排ガス規制の関係で大幅な仕様変更あり)

農機具の購入・修理・改造など、お気軽にご相談ください。地域のお店だからこそ、ていねいに分かりやすく、迅速に対応いたします!

## 前田機材

川根本町上長尾795-1  
I P 電話 ☎050-3363-2252  
☎56-0006 ☎56-0009



娘夫婦が帰ってきた。車ももらった。車がいらなくなった。名義変更、管轄変更、遺産相続、廃車処理 確実・安心な当店へご相談ください。 行政書士着任店

## 川根自動車株式会社

川根本町上長尾869-2 ☎0547 (56) 0150

# 生涯学習のひろば

教育委員会生涯学習課  
☎(58)7080



## 出生・婚姻・おくりやみ 戸籍の窓辺

お誕生おめでとう

地区	氏名	性別	保護者
田野口	田畑 颯 脩	男	嘉彰
徳山	大畑 嬉 依	女	浩

ご結婚おめでとう

地区	氏名	前住所
久野脇	坂本 賢太郎	久野脇
	村松 由美子	焼津市

おくりやみ申し上げます

地区	氏名	享年	届出人
小長井	山下 昌 美	66	美沙子
上長尾	太田 春 治	94	宏道
久野脇	河村 しずゑ	84	実
地名	澤谷 安 雄	74	養子
老町河内	鈴木 基 司	91	悦夫
徳山	高畑 正 美	74	弘子
徳山	小澤 きく江	86	秀巳

■戸籍欄に掲載を希望されない場合は、届出時に窓口でお伝えください。

■前々月に届け出された出生・婚姻・死亡の届け出の内、本町に住所があり本町の窓口（本庁・総合支所）で受け付けた分のみ掲載しています。  
生活健康課 ☎ (56) 2222

family registration

## 今月の納期

町民税 第2期分  
国民健康保険税 第2期分

納期限は8月31日です。口座振替の人は8月31日に引き落とされます。残高の確認をお願いします。  
税務課 ☎ (56) 2223

## 出会いの場創出イベント TOKIMEKI48

**本町商工会青年部**  
本町商工会青年部では昨年に引き続き出会いの場創出イベント「奥大井サスペンスブリッジ恋愛事件(出会い編)TOKIMEKI48(ときめきフォーティエイト)」を寸又峡温泉で開催します。現在町内の独身男女の参加者を募集しています。ぜひご応募ください。申し込まれた人には、9月中旬に案内通知をお送りします。

**日時** 9月24日(土)  
午前8時50分～午後4時30分  
**会場** 寸又峡温泉地内  
**対象** 男性は20～50歳未婚者(町内在住か勤務者、出身者)、女性は20歳～45歳の未婚者、それぞれ24人  
**申込期限** 9月9日(金)(先着順)  
**参加費** 男性5,000円、女性3,000円  
**【問】**本町商工会 ☎ (56) 0231  
<http://www.shokokai.or.jp/22/2242710002/>

## お盆は一緒に盆踊りしよう プチ盆踊り8月14日に開催

**千頭駅前を考える会**  
今年で5回目を迎える千頭駅前のお盆の恒例イベント「プチ盆踊り(主催:千頭駅前を考える会)」。  
8月14日の夜は、里帰りしているご親族やご家族と一緒に、千頭駅前に遊びに来ませんか。浴衣、そして盆踊りは、夏に欠かせない風物詩。千頭よさ

こいも踊れます。ぜひ大勢の人で楽しみましょう!浴衣でも普段着でも大丈夫です。

**日時** 8月14日(日)(夕方から)  
**会場** 大井川鉄道千頭駅前広場  
**対象** どなたでもご来場ください。盆踊り未経験の人でも大丈夫。浴衣でも、普段着でもどうぞ。  
**【問】**千頭駅前を考える会  
中原 ☎ (59) 3181

## 第5回やっちゃう祭開催 今年も来ました有志の夏

**夏祭り実行委員会**  
夏祭り実行委員会は「子どもたちの笑顔や帰省する人の懐かしい顔が見たい」という思いで、毎年夏祭りを開催しています。今年も一層の楽しさを求め準備を進めています。「祭りがあるから久しぶりに帰っておいで。家族みんなで祭りに行こう…」そんな会話が聞こえてきたら最高です。  
**日時** 8月13日(土) 午後5時～  
**場所** 高郷河川敷多目的広場  
**内容** 小学生以下対象レクリエーションゲーム、赤石太鼓(保存会&川高郷土芸能部)、フリースタイルフットボール&フリースタイルバスケットボール(A r t i S T A R E & feat ヴァース)、T A P Do!ボケさんのタップダンスとジャグリング、オリジナル盆踊り「踊らにゃ〜ソング」、手筒花火(手筒と太鼓のコラボ)、記念手筒花火(結婚記念、〇〇祝いの花火を募集。詳しくは実行

委員会まで)、バザー(アジアフルーツ・ジャンボ串焼き・シフォンケーキ・キンギョすくい・手打ちそばなど)など  
※13日が雨天の場合、中中体育館でプロのパフォーマンスのみ実演します(午後7時より)。  
**【問】**実行委員会 ☎ 090 (2344) 2099

## 楽しい歌を親子で楽しむ さゆり幼稚園コンサート



**学校法人かわね学園さゆり幼稚園**  
第5回親子コンサート(入場無料)を開催します。子どもの歌、懐かしい童謡、手遊び歌、パネルシアター、ポピュラーソングなど、皆さんへの「楽しい歌の贈り物」。お子さんからママやパパ、おばあちゃんおじいちゃんと一緒に、ぜひお出かけください。  
**日時** 8月21日(日) 午後5時開演  
**場所** さゆり幼稚園ホール  
**出演** 松下のぞみ、市川善忠  
**【問】**さゆり幼稚園 ☎ (57) 2233

## 第13回大井川「川まつり」 8月19日(金)に開催します

**島田土木事務所**  
第13回大井川「川まつり」を開催します。私たちの暮らしに密接に関わる大井川。その大切さや楽しさ、怖さを知る絶好の機会です。夏休みは親子と一緒に、プラザおおりりでもっともっと川のことを好きになろう!  
**日時** 8月19日(金)午前10時～午後4時  
**場所** 島田市プラザおおりり1階および玄関前広場

**内容** 大井川の「歴史、文化、生き物の紹介」など。本町で採取された水生昆虫や川魚も展示される予定です。本町もブース出店を予定しています。  
**【問】**島田土木事務所企画検査課  
☎ (37) 5272

## 湖面を渡る風を感じよう カヌー教室の参加者募集

**川根地区カヌー競技振興会**  
**対象** 本町、島田市の住民(幼稚園・保護者同伴～成人) ※先着20人。  
**日時** 9月23日(金) 午前9時受付開始、午後3時解散予定(現地集合・解散)

## 大規模災害に屈しないために 8・28

# 平成23年度総合防災訓練

本年度の総合防災訓練は、静岡県総合防災訓練の中央会場の一つとして実施します。テーマは「地域防災力の強化」。大規模災害の発生時、町内各所では孤立集落が発生するばかりではなく、町全体が近隣から孤立する可能性もあります。

そんな本町にとって「地域は地域が守る姿勢」が、防災力強化の必須条件。地域住民一人一人の心構えこそ、人を守り、地域を守り、町を守ることに繋がります。災害時にとるべきさまざまな対策について訓練を実施し、住民の防災意識の向上を図ります。

**日時** 8月28日(日) 午前9時30分～正午(警戒宣言8時30分、地震発生9時30分)  
**メイン会場** 北部:本川根小学校  
南部:役場前周辺  
**内容** 北部:火災対応、高所救出、倒壊家屋救出、給水、炊き出し、応急救護、負傷者搬送、徒橋設営などの訓練

南部:道路警戒、サイレントタイム、倒壊家屋救出救助、負傷者搬送、トリアージ、救難サイン表示、広域搬送、孤立集落救出などの訓練

**【問】**総務課地域支援室  
☎ (56) 2220



# 「防災」を「忘災」にしない

## 鍼灸按摩マッサージ指圧治療院(出張専門)

<http://crestviria.eshizuoka.jp/>  
鍼灸按摩マッサージ指圧師

<http://crestviria.hamazo.tv/>  
宮下 実華

☎090—6764—0555 (直通)

受付時間:午前9時～午後5時

島田市川根町笹間渡602-135

## 千頭駅前に人が集うカフェ&ギャラリー「Ren」がオープン!

小さな店主大募集。楽しい商いはじめませんか?

- ◎ 棚をかりて作品販売(棚ショップ)
  - ◎ 自慢のお野菜、販売できます(KAWANEマルシェ)
  - ◎ お宅の不要品をお宝に!(リサイクルプロジェクト=もったいないバザール)
- ※教室・会議室・作品展示としてのご利用も可能です。ご相談下さい。

「コミュニティスペース REN」川根本町千頭 1216-20 《お問合せ》090-2137-3460(担当・深野)



生徒たちは暑い夏に負けず「熱い活動」をしています

川根高等学校校長  
河原崎 全



本町の皆さんには、日頃からたいへんお世話になっております。また、7月の高校野球夏の大会では、たくさんの熱い声援ありがとうございました。川根高校では一学期が終了し、生徒も教職員も大きな事故や病気がなかったことに感謝しています。生徒たちは99%以上の出席率で、落ち着いた学校

生活を送ることができました。一学期を振り返ると、4月、第49回入学式では78人の新入生を迎え、本年度は全校生徒206人でスタートを切りました。1年生は川高生としての基礎を身につける集団宿泊訓練を、2、3年生は生徒会主導で横浜への遠足を実施しました。その一方で教職員には

川根高等学校校長 河原崎 全  
ことができました。お礼申し上げます。生徒の全体的な様子としては、1年生は生徒数も多く元気があり、良い雰囲気の中で授業にも部活動にも前向きに取り組んでいます。2年生はおとなしく真面目な学年です。部活動では1年生をリードする姿が見られ始め、頼もしい姿が出てきました。3年生は最上級生らしく、南麓祭では一人でも何役もこなしながら、見ていて安心できる運営をしてくれました。現在、多くの生徒は部活動を終了し、進路希望の実現に向かって「夏休みにならない夏休み」を過ごしています。今後、7月31日には吹奏楽の中部地区コンクールがあり、県大会出場を狙います。8月4日からはインターハイ全国大会（宮城県）にカヌー部の9人が出場します。8月上旬、セミナーハウス南麓館では学習合宿を実施します。生徒たちは暑い夏に負けず「熱い活動」をしています。地域の皆さんの変わらぬご支援をお願いします。

【本校の主な取り組み】多様な進路希望実現に向けてサポートしています

▶進路▼人数	国公立4大	私立4大	短大	専門学校	就職	公務員	その他	計
18年度	8	18	3	24	35	0	1	89
19年度	5	12	4	18	35	0	1	75
20年度	4	11	2	17	25	3	2	64
21年度	4	27	4	6	21	0	3	65
22年度	5	23	7	12	12	1	3	63

- 1年生からの特進クラス設置 国公立大学志望者を対象とし、5年目を迎えました。続々と成果が現れています。普通クラスも2年生から就職希望主体のⅠ類クラス、進学希望主体のⅡ類クラスに分け、進路に合わせた教育課程で少人数授業を実施しています。
  - 朝(8時30分)からの時間の活用:読書・朝ドリル(1、2年生英数国)(3年生は小論文・就職問題集)を実施しています。特進クラスは0時限目授業を実施しています。
  - 土曜補習、放課後補習(進学者対象)。
  - 各種検定:漢字検定、英語検定、簿記検定、ワープロ検定、情報検定など
  - 各種適性検査:スタディマップ、スタディサポートなど
  - 各種模試:進学模試、公務員模試、就職模試
- こうした取り組みの成果と、生徒たちの努力によって、上表のような進路実績を残すことができています。人間としての成長はもちろん、3年間で学力を伸ばしている生徒が多く見られます。

中学校高校合同研修を開きました。5月、各都道府県の中部地区・県大会では生徒たちが懸命に競技に打ち込み姿が見られました。6月に開催した「南麓祭」には多くの皆さんにご来校いただきました。生徒たちの新たな挑戦だった「アルミ缶アート」製作では、地域の皆さんのご協力によって完成させる

川根高等学校校長 河原崎 全  
ことができました。お礼申し上げます。生徒の全体的な様子としては、1年生は生徒数も多く元気があり、良い雰囲気の中で授業にも部活動にも前向きに取り組んでいます。2年生はおとなしく真面目な学年です。部活動では1年生をリードする姿が見られ始め、頼もしい姿が出てきました。3年生は最上級生らしく、南麓祭では一人でも何役もこなしながら、見ていて安心できる運営をしてくれました。現在、多くの生徒は部活動を終了し、進路希望の実現に向かって「夏休みにならない夏休み」を過ごしています。今後、7月31日には吹奏楽の中部地区コンクールがあり、県大会出場を狙います。8月4日からはインターハイ全国大会（宮城県）にカヌー部の9人が出場します。8月上旬、セミナーハウス南麓館では学習合宿を実施します。生徒たちは暑い夏に負けず「熱い活動」をしています。地域の皆さんの変わらぬご支援をお願いします。

1歳になったばかりのお友達を紹介  
生まれてくれてありがとう

つれづれなるままに  
編集後記

今回、3つの話題を特集で扱うと思ったきっかけは、取材を通じて「自分自身に新鮮な驚きがあった」からだ。かっぱどっくりの民話を知らなければ、智満寺の記念碑に見入ることはないだろうし、山田玉枝さんが箱から取り出した「かっぱどっくり」にも、何の感動も生まれなかっただろう。しかし、その歴史を知ってから見たどっくりは、何とも言えない風合いが感じられ、触れるとその重みが伝わってくるような気がした。山田家の皆さんは、今回の取材のために大切などっくりを箱から出し、丁寧に説明してくれた。本当にありがたかった。どろどろゆずは2回試飲した。最初は常温で、次は氷を入れた状態で。ゆずの香りが口の中に広がる。私自身も冷えた状態が良かった。人によってはスポーツドリンクで割ってもおいしく飲めるという人もいる。これから熱中症が心配される季節。家庭の冷蔵庫に入れておくのも悪くない。お値段は少々高めだが、そこに詰まっている組合員の思いは半端ではない。川根茶と共に、ゆずも本町の代名詞になっていけばいいと思う。藤川のホタル。この2年ほどで徐々に定着し、口コミで訪れる人も増えたようだ。久しぶりにホタルを見たという高田美咲さんの「心が癒されるような思いがしました」という言葉は、そのまま自分にも当てはまった。この町には、そんな新鮮な驚きがたくさん隠れている。ドキドキも、ワクワクも、この町にはある。そのことを皆さんに知ってほしかった。 小笠原 聡



鈴木俊哉くん

父:隆三・母:英美  
俊哉1歳おめでとう。  
にいに、ねえねの遊ぶ中にど  
んどん入っていく姿は頼もしい  
限りです。  
これからも元気に大きくなっ  
てね。

H 22・7・28生 徳山



山田暹斗くん

父:友也・母:陽子  
たっくんお誕生日おめでとう。  
にいにのことが大好きなたっ  
くん。これからも2人で元気  
いっぱい遊んで大きくなあれ!  
いつもかわいい笑顔がありが  
とう。

H 22・7・22生 地名



西郷海斗くん

父:純一・母:優子  
一歳おめでとう!お姉ちゃん  
が大好きで、いつもあとを付  
いていく海斗。2人していると  
大笑いが絶えないね!  
これからも元気な笑顔をとく  
さん見せてね!

H 22・7・5生 徳山

みんなの笑顔が、  
まちを元気にするよ😊  
1歳を迎えるお子さんのかわいい笑顔を紹介しています。  
毎月対象となるご家庭に、案内通知を送付しています。



after word

Birthday

column

眼科患者さん無料送迎いたします。

ご近所から、当院まで送迎車にて無料送迎いたします。  
ご予約は電話にてお願いします。  
(当院に初めて受診される方もご利用いただけます)

島田眼科クリニック

住所:島田市日之出町3-9  
島田駅から徒歩1分  
☎0547-37-0431  
診療時間:午前9時~12時、午後2時~6時  
(休診日:水曜日、日曜日、祝日)

小売りいたします お気軽にどうぞ  
町内への配達もいたします

茶新坂本園

川根本町上岸110 ☎0547-59-2155

墓石・燈籠・各種石材加工

藤田石材店

川根本町上長尾861-35 ☎0547-56-1177  
http://www.citydo.com/sp/0547-56-1177



# カントリーリロード

緑のふるさと協力隊員 神東美希の奮闘記

2

暑い日が続いていますが、皆さんいかがお過ごしですか。「川根本町＝涼しい」と思い込んでいた私の期待は見事に裏切られました。

さて、本町での生活も3カ月が過ぎました。宿舍での一人暮らしはいたって快適です。愛媛にいた頃は完全なパラサイトシングル※だった私ですが、今ではなんとか家事をこなしています。毎日お弁当も作っているんですよ。愛媛の友人たちにそのことを話すと「信じられない！」と驚かれます。それも無理はないと思います。私自身が自分で自分をほめてあげたいくらいですから。人間、環境次第でどうにでもなれるということの表れでしょうか。

生活面ではだいぶ慣れたといえますが、協力隊としての活動はというと…。お茶まみれだった4、5月を終え、6、7月は観光や福祉などに活動分野が広がっています。「協力隊」というからには、誰かの何かの役に立ちたいと思うんですが、果たして役に立っているのかどうか…。毎日のようにそんなことを考えています。

協力隊の活動ほど、いろんな形で町の人たちと関わることが出来るものはないでしょう。私が協力隊でいられるのも、あと8カ月。

「次の春、次の夏はもう協力隊じゃないんだ」と思うと、本町での一日一日、一瞬一瞬が、私にとつてはとても大切なのです。夏には夏にしかできないこと、秋には秋にしか感じられないことを、積極的にやってみようと思っています。おもしろいことは町のいたるところに転がっているはず！そう思っているつもりですが、見逃していることも多々あると思うので、皆さんからもいろんな情報をお待ちしています！

活動分野が広がったこともあって、町に知り合いも増えました。スーパードでばったり会ってあいさつしたり、車ですれ違って手を振ったり、そんなささいなことがとてもうれしく感じます。ありがたいな表現ですが、この町の皆さんは本当に温かい人ばかり。たいていどの世界にも「この人、嫌だな」と感じる人が一人や二人



はいるものですが、この町ではまだ出会っていません。不思議ですね(笑)。この先、どんな人たちの出会いが待っているのか、とても楽しみです。連載2回目にして取りとめのない内容になってしまいました。一度書き始めるとどんどん思いがあふれてくるものです。というわけ

## A Country Road

で、この連載で書ききれなかった活動内容やお知らせを「カントリーリロード番外編」として皆さんにお届けすることにしました。月一回、閲覧板で各戸配布しますので、そちらもご愛読お願いします。私の大好きな夏が来ました。汗だくの8月になるよう、町内をところ狭しと動き回ります！

※パラサイトシングル…学校卒業後もなお親と同居し、食事など基礎的な生活条件を親に依存している未婚者のことをいう

神東美希(かんとみき) 愛媛県伊予市出身 緑のふるさと協力隊員第18期生。緑のふるさと協力隊は、特定非営利活動法人地球緑化センターが推進する事業。農山村に興味を持つ若者を、地方自治体に1年間派遣。隊員として、農業や観光施設などで協力活動をする。美希さんは、本町5代目の隊員。



▲挿し木作業「感動の最後の1本」

ブログ「徒然かつこ in川根本町」執筆中！ <http://katsuko-topparohey.seesaa.net/>

広報かわねほんちよう

平成23年8月号

発行 川根本町 編集 企画課広報情報室 ☎09947(6)2221  
住所 〒428-0031 静岡県榛原郡川根本町上長尾627  
広報かわねほんちようは、再生紙を使用しています。

広報かわねほんちよでは、おたよりなどお待ちしています。  
町に関する、広報に関するご意見、気持にお寄せください。  
☎(6)2221 企画課広報情報室まで。



◀川根本町携帯電話サイト 休日当番医やお知らせ、各課の連絡先などが確認できます。QRコードからアクセスしてください。